

こんにちは。

3回目の報告書を書く時期がやってきました。アメリカでの生活にはほぼ完全に慣れ、毎日が快適なように感じます。そして、何度も言っているようですが、時間が過ぎるのが本当に早いです。出国前、色々と留学に向けて準備をしていくうちに不安になっていた私に私の母はいつも、“Time flies”、つまり、時間は飛ぶように過ぎていくと伝えてくれていました。留学経験者の母なので言葉に重みはあったのですが、その時はその言葉を中々信じるできませんでした。約一年間を短く感じるわけなどないと思っていました。しかし、今となっては自分のアメリカでの時間は本当に飛んでいるように感じます。一日一日が一瞬で過ぎていき、瞬きをしたらもう三ヶ月経っていると言うような感覚です。これだけ時間が短く感じるほどの充実した時間を与えてくれた周りの人々への感謝が日に日に増していきます。

前置きが長くなってしまいすみませんでした。11月には日本では経験したことのなかったイベント、「サンクスギビング」がありました。ウィスコンシンの方に住んでいるホストファミリーの親戚の家に訪ね、五日間ウィスコンシンで親族みんなで集まってサンクスギビングを祝いました。親族の方達と交流したり、雪山の中でホストブラザーと遊んだりとても充実した時間が送れました。そして、このイベントの醍醐味といえば、サンクスギビング当日の夜に食べる七面鳥です。ホストファミリーが作るマッシュポテトやグレービーソースと合わせて食べる七面鳥は言うまでもなく絶品でした。日本に帰ったらこのイベントをととても恋しがるように感じます。



サンクスギビングの晩餐



親族の家